

〈ニュース抄録〉 飲食業の倒産最多に／東京商工リサーチ

2024年4月から25年2月までの飲食業の倒産（負債1千万円以上）の件数が前年同期比7・7%増の907件に上ることが分かった。年度ごとの集計で最も多かった23年度（930件）を上回ることが確実となった。東京商工リサーチが3月7日まとめた。

「バー、キャバレー、ナイトクラブ」、居酒屋などの「酒場・ビヤホール」、焼き肉店などの飲食業で倒産が目立つという。日本料理店や焼き肉店などの「専門料理店」が224件で最も多い。物価高と人手不足、価格引き上げの難しさ、コロナ感染拡大時の債務が経営を圧迫している。

「海員だより」